

# 1. 環境アセスメント士会設立趣意書

(社)日本環境アセスメント協会継続教育・資格制度検討分科会  
環境アセスメント士会設立準備会

昨年度の環境アセスメント士の資格試験が無事終わり、新たに約 30 人の環境アセスメント士が誕生いたします。2005 年度の第一回資格登録以来、有資格者は合計で約 450 名となります。環境との共生の必要性が求められている昨今、その専門的知識・経験と資格を活かし、全国各地で活躍されていることと思います。

昨年は環境影響評価法の改正が行われました。戦略的アセスメントの導入、対象事業の拡大等、ますます環境アセスメントの重要性が高まっています。環境と共生の時代、環境アセスメント制度の適正な運用が求められ、それに伴い環境アセスメントのより高い専門的知識・マネジメント能力も求められるようになってきています。

このような時代だからこそ、我々環境アセスメント士は、自ら環境アセスメントに係る情報交換・専門的知識の切磋琢磨を通じたマネジメント能力向上により、環境アセスメント制度の社会的信頼性を確保し、持続可能な社会を築いていくために力を発揮していくべきと思います。また社会に対して、環境アセスメント士が連携して行動することで、その影響力が増すものと考えます。

このようなことから、「環境アセスメント士会」の設立を提案します。我々が持つ豊富な経験と専門的な知識に基づく環境アセスメント士の資格を最大限に活用し、お互いの連携を深めながら社会に情報発信をし、環境アセスメント制度の信頼確保・持続可能な社会の構築に貢献していこうではありませんか。

環境アセスメント士会は(社)日本環境アセスメント協会(以下「JEAS」とする)とは深い協調関係にありますが、組織的には異なった存在です。本会の主な特徴は以下の通りです。

- ①個人の集まりであり、活動は企業の枠を離れた各個人が主体的に実施していく。
- ②会員の意向を踏まえて活動内容を順次広げていく。
- ③情報発信などを通じて、社会への働きかけを行っていく。

設立当初は組織的にも何かと困難な状態が続くかと思いますが、幸い JEAS からの支援も得られることになっております。以上の趣旨と以下の環境アセスメント士会の内容案などをご検討いただき、多くの環境アセスメント士の方々が参加していただけることを期待しております。

以上